

承認番号	2019-041
研究課題名	消化器癌における化学療法の有効性や副作用軽減の検討
研究の意義・目的	切除不能・進行癌に対する化学療法において、特に消化器癌では各臓器で特徴的な治療経過や副作用を認めることが多いです。消化器癌に対しては消化器外科・内科・腫瘍内科をはじめとした様々な診療科でのアプローチが考えられますが、実臨床における有効性や副作用軽減の工夫を後方視的に検討することで、今後の集学的治療に有益な情報を得られると考えます。
研究を行う期間	承認後～2028年3月31日
研究対象者の範囲	2016年4月1日～2022年3月31日に大阪公立大学医学部附属病院の消化器内科で、消化器癌の治療のため受診された方が対象です。
お願いする内容	大阪公立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 診療記録の情報を研究のために使用させていただきます。
	診療記録の経過表、各種画像や検査データ
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科 准教授 平良高一
この研究を行っている施設（共同研究機関）	自施設のみ
代表施設のURL	該当なし
研究の成果を公表する方法	学会・論文など
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 平良高一 住所：大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話番号：06-6645-3811